

花火大会

～あなたの願いを
花火にのせて～

令和3年8月21日(土) 午後8時から8時30分

1景 みんなに笑顔を
2景 一人はみんなのために、
みんなは一人のために
3景 未来へつなごう
～すべての人を～

あしがの里

No.120
2021.11.1

発行:みんなの葦高協議会
編集責任者:守安 敦 (TEL 424-2005)



4:21 「花火の設置は完了し打ち合わせ
している花火師の皆さんです。」



4:18 「倉敷市消防葦高分団の消防車
が待機しています。」



4:17 「倉敷市消防大高分団の皆さんが
放水テストをしています。」

● 花火を見た地域の皆さんのはんのこころ ●

「花火がきれい泯んだと
見られて楽しかった」

(小学2年生女子)

「きれいな花火でした。近く
で見られてよかったです。」

「昨年、今年と花火がみら
れてよかったです。早く

コロナが終息するのを願
います。」

「暗い情報と自衛生活の
中、花火は楽しみにして
いました。ありがとうございます。」

(以上堀南)

4:58 「各コミュニティーの皆さんかぞ
くぞくられています。」

「コミュニティーでこんな
に盛大な花火をしてくれ
るのはとてもありがたい。
気持ちが柔らぐことがで
きた。子ども達もどこに
も行けないのでいい思
い出になりました。」

(笹沖 柚鳥さん)

「家族で見物しました。“樂
しかった”」

(吉岡 合原柚斗(4年生))

7:01 「通行止め担当の皆さん、ご苦労
です。」

6:53 「いよいよ始まります。その前に
腹ごしらえ。」

（吉岡 番本彩希さん(6年生)
番本彩希さん(2年生)）

「久しづりに生で花火が見
られてよかったです。」

（吉岡 番本彩希さん(6年生)
番本彩希さん(2年生)）

「みんなを拾い別れ
て行きましょー！」



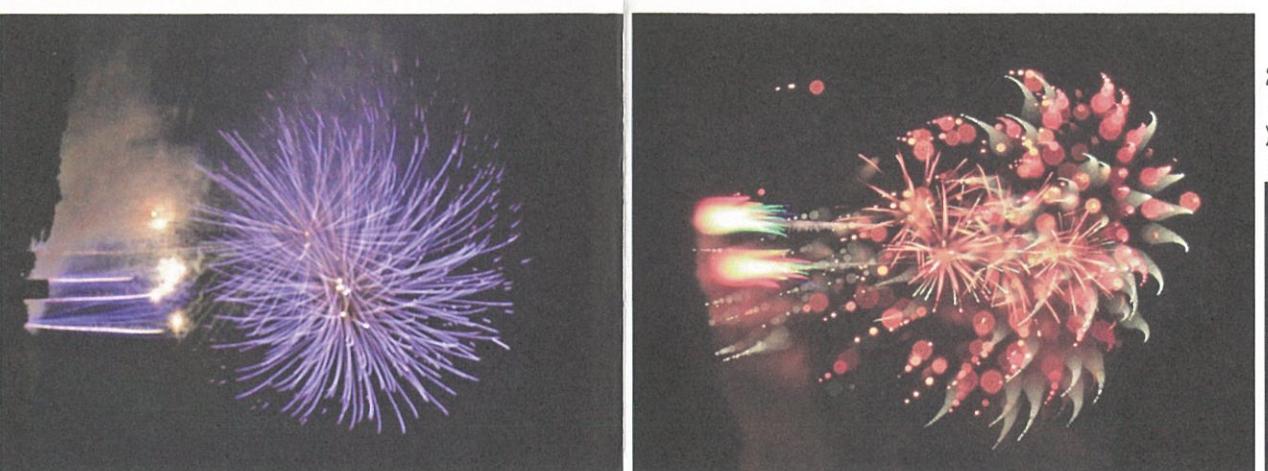
7:02 「近所の子どもたち、浴衣姿がか
わいいですね。もうすぐ始まるよ。」

（吉岡 番本彩希さん(6年生)
番本彩希さん(2年生)）

「みんなを拾い別れ
て行きましょー！」



岡本会長より
8月2日 7:30~8:00
「皆さんおはようございます。大高、倉敷南、葦高のコミュニティーが合同で、昨日「足高山打ち上げ花火」を行いました。皆さんのおかげで、無事行うことができました。地域の皆さんにもよろこんでいただけたと思います。3コミュニティー、地域の方、関係者の皆様、消防団、愛護会の皆様には、いろいろとお手伝いいただき、ありがとうございました。今日は、合同での片付けということで、よろしくお願ひいたします。」



8:30 笹沖のご家族に福祉プラザでコ
メントをいただきました。

4:40 「大高の親父の会の皆さん。受付
をしたら、担当場所に移動です。」

「花火の設置は完了し打ち合わせ
している花火師の皆さんです。」

（吉岡 番本彩希さん(6年生)
番本彩希さん(2年生)）

6年生卒業記念植樹の感想

高小学校創立50周年記念行事の感想



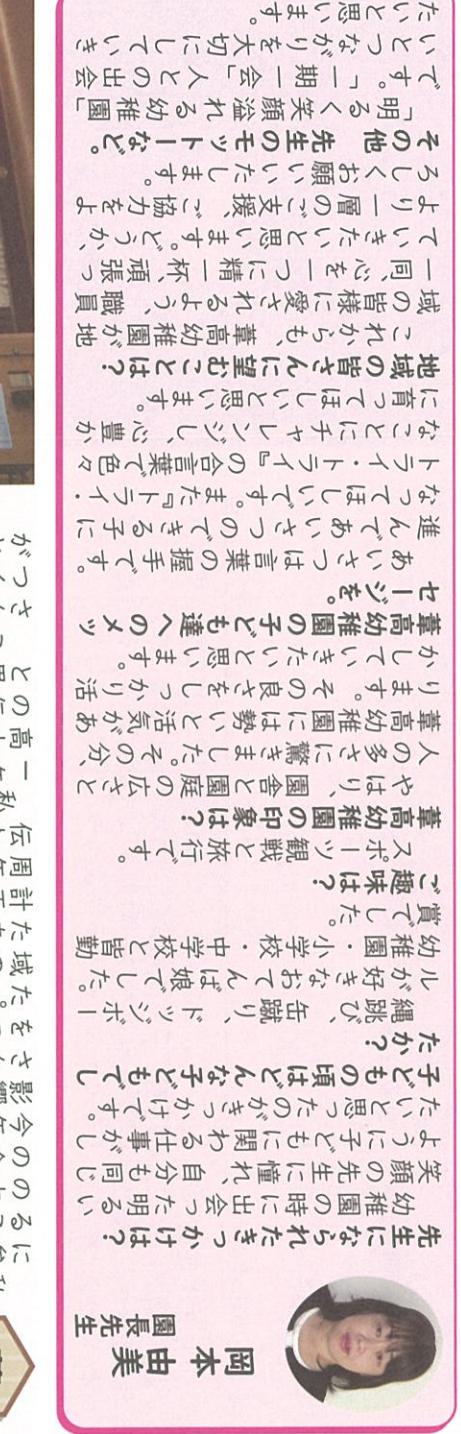
思い出となる桜の木を植えられたことはとてもうれしいです。たったこの木の思ひ出に私もうれしくなり、16歳でした。中太変だっただけれど一人一人植えることができ樂しかったです。クラスが一つになつた感じです。桜の木を見た10年後私たちの桜の木を忘れられないと、笑顔で自分で成長したな10年後私たちの桜の木を見たこの度はコロナの中で大変だつたと思いますが、とても楽したいです。心から味わえるようにになりたいたいです。

6年2組 寄森晴子



今年は、新型コロナウイルスの影響で、今の六年生たちは、は、たくさんの行事がなくなり、思い出が出るところが多い中、私たちのためには、この会を開いてくれたことがあります。それには、この地域の皆さんに望むことは? 進んであらうつきのできる子に。地域の皆さんに望むことは? その他の先生のモットーなど。明るく笑顔溢れる幼稚園園長です。「明るく笑顔溢れる幼稚園」へ協力をしてくれる一層のご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。どうか、一同、心を一つに精一杯、頑張つてくださいといふ思いをします。どうか、豊かな言葉で色々なつなつなつてほしく思います。また『トラウト』の言葉で色々なことについてお話しします。豊かな言葉の握手手です。

6年3組 藤 勝 彩



革高等学校の子どもたちが花火のお礼を書きました。一部をご紹介します。先生からもいただきました。

花火打ち上げの関係者
おへ コロナ状態の中
花火を打ち上げても
いいありがとうございます。

お子さんご当地域全
体の心地よい花火

はり晴ら
はせばけでうが
はくわきとつま
くでうい

花火大会を主催して下さったみんなへ
コロナ禍で多くのストレスある中... まだ日々で、元気でいる
なっています。8月2日、天高く夜空にひらく花火を見
たので、おもろ音を聞く度、うれしくなる
嬉しい感動でした。またお花火を見ると、花火大会で
やる気もまた湧いてくる気がします。一生懸命やる事で、
がんばります。皆に元気を届けて。

最後にも一度あります。

晴れたりじゆめい

がでてやんつら気持ちも持ちます。

を打上げてくれました。また中央砲火

暗めでした。なため持もちます。

へたたかれたお花火で、口号も

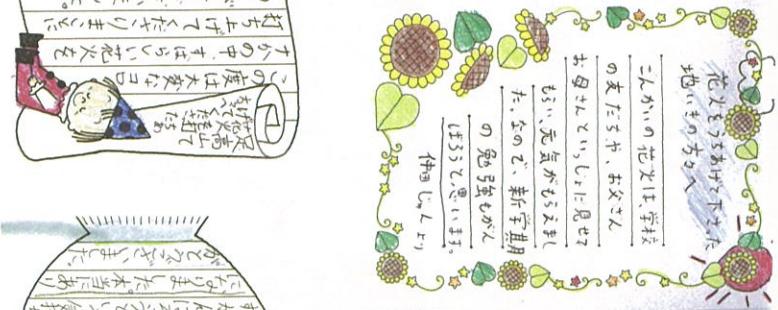
今回花火を打ち上げ
ました。なため持もちます。

いはく、なため持もちます。

いはく、なため持もちます。

いはく、なため持もちます。

いはく、なため持もちます。



This image is a collage of Japanese children's artwork. On the left, there is a large circular drawing of a smiling face with a wide mouth, wearing a headband with a bell and a red patterned collar. The face is surrounded by vertical columns of Japanese calligraphy. To the right, there are several rectangular panels. One panel features the characters '打上花火' (Hanabi) repeated twice. Another panel shows a yellow sun-like flower with green leaves. Below these are smaller panels with floral patterns and the characters '花火' (Hanabi).



(2)